

やさかだより No. 104

八坂地域づくり協議会

<https://www.shinshu-yasaka.com> 2024年(令和6年)9月1日

9月号の記事

- 地域づくり協議会の活動から ……2~3
- 地域活動 ……4
- たけのこ保育園 ……5
- 八坂小中学校(前期課程) ……6
- 八坂小中学校(後期課程) ……7
- 山留の風 ……8
- 八坂公民館 ……8~9
- 大町やまびこまつり ……10



7月9日(火)たけのこ保育園の園児の皆さんがたなばた飾りを持って来てくれました。支所の職員の皆さんも飾ってくださいと短冊もいただきました。八坂地域は旧暦が七夕なのでそれまで支所の玄関を飾りました。

八坂地区の人口: 691人
(男 352人・女339人)
八坂地区の世帯: 339世帯
(令和6年8月1日現在)

地域づくり協議会の活動から

期日	区分	内容等
7/2	第1回地域間交流事業実行委員会	・開催日及び内容について
7/6	田舎暮らし体験ツアーIN八坂	・ラベンダーまつりに合わせ開催
7/8	芸術祭打ち合わせ会議	・芸術祭協力方法について
7/17	やさかだより編集会議	・9月号記事の内容について
7/18	第2回八坂地域づくり協議会	・産廃焼却施設建設計画について他
7/30	やまびこまつり踊り事前練習	・八坂支所3階 集会室
8/3	やまびこまつり	・やさかおどり連参加

八坂ビューポイント整備「相川・大曲ポケットパークと相川展望公園の花植え作業」



6月22日(土)八坂商工倶楽部、八坂地域づくり協議会、やさかボランティア隊で相川・大曲ポケットパークと相川展望公園の花植えを行いました。薄曇りの作業しやすい気候で作業が進みました。作業の後は、北澤豊繁さんのたけのこ汁、鳥屋秀子さんからは炊き込みご飯のおにぎりの差し入れがあり皆さんでおいしくいただきました。いつも通る道に花があると嬉しいですね。

地域間交流事業は、10月26日(土)に秋まつりを開催することに決定しました。



7月2日第1回地域間交流事業実行委員会八坂地区文化祭の初日に八坂秋まつりを開催することに決定しました。詳細につきましては第2回地域間交流事業実行委員会にて決定します。アトラクション、花火、お楽しみ抽選会等を考えています。

7月30日(火)「やさかおどり連」やまびこ踊りの練習を行いました。



7月30日(火)、仁科宰知代さん、伊藤悦子さん、松井清家さんを講師に迎え、8月3日のやまびこまつり本番に備え踊りの練習を行いました。



地域支え合い事業「おでかけサロン」を開催しました(小菅集落)

7月24日、地域支え合い事業「おでかけサロン」を小菅集会所で開催しました。今回はお菓子を食べたり、団扇づくりをしながらおしゃべりを楽しみました。久しぶりの開催でも喜んでいただきました。開催の要望があればご連絡下さい。



8月4日(日)ヨウ・ウェンフー作品の内覧会がありました。

8月4日(日)ヨウ・ウェンフーさんが手がけた八坂公民館を会場とした「竹の波」が完成し、地元の方への内覧会を開催しました。当日は牛越市長も駆けつけ、作家本人から製作の意図をお聞きしました。



外観を見るだけでも素晴らしい作品ですが、窓ガラスに映る竹の陰影や室内から見える景色なども見どころです。また天候や太陽の位置などで全く違った印象を受けるそうです。



八坂支所で北アルプス国際芸術祭鑑賞パスポートを販売しています



今年は舟場自治振興会副会長、野平で暮らす後期課程の生徒（山留生も）が応援に駆けつけ、色々手伝ってくれて助かりました。暑い日に炭火のそばで頑張ってくれました。子どもたちはそのあとカレーを作って食べ、暗くなるのを待ちきれずに花火を楽しみました。

川手地区の子どもたち、ニジマスつかみ取り大会とおたのしみ会

7月21日(日)に川手の子供たちがニジマスのつかみ取りを楽しみました。じりじりとした夏の日差しの中で温度変化に弱いニジマスのため、氷を入れて水温調節して開始時間を待ちました。



野平ラベンダー園せん定作業、やさかボランティア隊が協力



野平自治振興会はやさかボランティア隊の協力を得て、ラベンダー園のせん定作業を行いました。当日は地域の行事が色々ある中、ボランティアの皆さんが駆けつけていただいたおかげで、早く片付けることができました。

今年が開花時期が早く、収穫するには遅すぎる時期だったので刈り取るラベンダーの香りが立ち暑い中の作業ですが、なかなか良いものです。野平自治振興会では小さな苗を差し上げましたが来年は補植時にお呼びし、大株をプレゼントしてはどうかという意見も出ました。



トリマーも持参いただき、作業がはかどりました。また北澤会長から、「たけのこ汁」の差し入れをいただき恐縮です。

真夏のマレットゴルフ大会 切久保自治振興会



7月28日、猛暑が予想された日曜日。午後、なんと薄っすら雲も出て、いい塩梅のスポーツ日和に？館長杯選手選抜切久保自治振興会マレットゴルフ大会開催！参加者16名が5チーム分かれて熱戦を繰り広げました。各チームにはベテラン選手に入っていたいただき、初心者や若輩、競技上達を目指す選手を熱烈指導。OB、ロストボール探しも何のその。結果、オリンピックよろしく金銀銅はさすがのベテラン選手が独占。これで今年も館長杯優勝も見えてきた？熱戦の後は公民館で慰労会。真夏の休日を楽しく過ごせた1日でした。

たけのご保育園

みさか七夕交流

7月9日(火)にみさかで七夕交流を行い利用者さんと園児が七夕飾り(たこ、いか、くらげ)と一緒に作りました。園児は優しくおじいちゃんおばあちゃんに声を掛けて丁寧に作り方を教えていました。カラフルなクラゲの足、細長いイカの体、ユニークなタコの顔が出来ました。おじいちゃんおばあちゃんも楽しく作ることができて嬉しそうに園児と交流ができました。



色水あそび

絵の具を使って、大好きな色水あそびを行いました。赤、青、黄等色々な絵の具を使用して、混ぜたり、水で薄めてみたり色々な色水できました。ジュース屋さんごっこも始まり楽しそうですね。暑い時期ならではの遊びが体験できました。



じゃがいも掘り

7月23日(火)に保育園の畑でじゃがいも掘りを行いました。園児は、畑の土を掘り起こすと土の中から大きなじゃがいもが、ゴロゴロと出てきました。皆、夢中になってじゃがいもを見つけていました。たくさん収穫ができたじゃがいもは、保育園の給食に使用したいと思います。ポテトサラダ、コロック、お味噌汁等、色々なメニューに使えそうですね。保育園の園児の皆は、自分で育てた野菜の収穫を通して、食育の体験ができました。



八坂小中学校 前期課程



＜たけのこ保育園園児、八坂小中学校児童・生徒 短距離走＞ゴール目指して、友だちと一生懸命走り切りました。



＜八坂小中学校1～3年生 やさか ソーラン2024＞
1年生は可愛く、2年生は堂々と、3年生は指先まで気持ちを込めてみんなで心をあわせて踊りました。



＜八坂小中学校児童・生徒 全校リレー＞
4つのチームに分かれ、チームの仲間と力を合わせて、1～9年生でバトンをつなぎました。



＜八坂小中学校児童・生徒 綱引き＞
八坂小中学校児童・生徒が紅白に分かれて、心を合わせて取り組みました。



八坂地区 ふれあい運動会

第12回八坂地区ふれあい運動会が、晴天のもと6月8日に予定通りの日程・内容で実施することができました。運動会スローガン「仲間を信じて心をひとつに！」のもと、6年生がリーダーとなって、練習から取り組んできました。

子どもたちの振り返りの中に、「見ている人たちに感動などの気持ちを与えられたと思うし、自分自身も楽しかった。」などとあり、大きな達成感を得られることができたようです。

終わりに、この運動会は、運動会実行委員・PTAの皆さんのご尽力により、開催ができたと思います。ご協力をありがとうございました。



＜八坂小中学校4～6年生 ひとつなぎ＞
4～6年生みんなで息を合わせ、リズムダンスから組体操の一人技、そして全員技までのたくさんの演技に真剣に取り組みました。



＜八坂音頭＞
フィナーレは、やはり八坂音頭。今年もご参加いただいた大勢の皆さんで大きな輪をつくり、和やかに踊ることができました。

八坂小中学校 後期課程

7月5日(金) 一日やさかの日 ～八坂の魅力に触れる～

食グループ・自然グループ・情報宣伝部の3グループに分かれ、グループまたは個々の計画により校外で自分たちの課題に向かって丸一日追究をしました。



【食グループ】

おやきづくり、よもぎスイーツづくりをしました。おやきづくりでは、地域の方に教えていただきながら、灰焼きおやきに挑戦しました。お菓子作りでは、よもぎクッキーを作り、午後は、お菓子の専門家にお越しいただいたり、大町市内のお菓子屋さんへ出かけたりし、試食していただきました。地域の方々に八坂の魅力についてのインタビューも同時におこなっていました。

【自然グループ・吉嵩 ISLAND】

八坂地域の「水生昆虫」「化石」「民話」「マップ作り」について、大町山岳博物館、もんぺの会の方々をはじめ、地域の方々の協力を得て、様々のことを学びました。どのグループも「調べたい。知りたい。」と興味のあるものばかり…。目を輝かせ活動していました。



【情報宣伝部・ST1】

八坂PR動画作成をしたり、イベント参加やイベント企画をしたりと多岐にわたり「八坂をPR」することを目標に活動しました。ポスターを作り、市内のお店に貼っていただけてきました。



一学期にあった地域の方々との交流です



6/20 「いどばた八坂」の皆さんから八坂人間塾についてのアドバイス



7/17 八坂マレットゴルフクラブの皆さんと一緒にプレイ



7/19 地域の方々に教えていただきそば蒔きを行いました。

今年度も八坂・美麻両公民館主催の、通学合宿が行われました。八坂の6年生が8名、美麻の5・6年生が13名、計21名の地元生が参加。去年よりもさらに大所帯での4泊5日でした。期間中は山留生と共に生活し、親元を離れて「自分のことは自分です」体験や、集団生活で協力し合うことで「思いやり」の大切さを学びました。最初は慣れない様子だった地元生も、山留生に教えてもらいながら徐々にセンターでの生活に馴染んでいるようでした。

期間中は太鼓演目の練習や箱膳体験、キャンプなども行いました。箱膳体験は3日目の夕食に、各学校の先生方も招いて行われました。日本で江戸時代まで使用されていた、箱膳という四角のお膳にご飯やみそ汁、おかずを乗せて食事をいただきます。普段使用しているテーブルよりも低いいため、茶碗をしっかり持って、正しい姿勢で食べることを意識していました。そのため「いつもよりご飯が美味しい」と、おかわりする姿もありました。



キャンプは小学生だけで力を合わせて、夕食作りとテント泊に挑戦。キャンプ経験がある学園生も、班長となってみんなを引っ張るのは初めての体験で、野菜を切る係、火を起す係など役割分担しながら、どの班も美味しくカレーやハヤシライスをいただくことができました。

今回の通学合宿を通して、地元生も山留生もお互いに新たな学びを得られたと思います。ありがとうございました。



八坂公民館から

- ・高砂大学入学式
- ・竹細工講習会
- ・通学合宿
- ・マレットゴルフ大会



今年で54回目を数える「高砂大学」は、6月26日(水)に入学式を行い、48名の受講者が入学しました。

入学式終了後、明治安田生命松本支社の齊藤功子さんから、「よい睡眠とれていますか? ちよっとした工夫で睡眠満足度アップ!」と題して、よい睡眠の取り方について講義をいただき、一人一人の血管年齢の測定をしました。

午後は、市立大町総合病院の安達聖人さんから「感染症対策について」講義をいただき、感染症の仕組みや予防について学習しました。

高砂大学は、来年3月まで全10回の講座を開催し、高齢者の皆さんの生きがいづくりや交流、社会参加を図っていきます。



高砂大学入学式

4年目を迎えた竹細工講習会が6月28日(金)から始まりました。

講師は、引き続き美麻新行の重田穂積さんをお迎えし、初心者と経験者に分かれて指導していただきました。

初心者からは難しかった意見もありましたが、経験者は自ら進んで竹の切り分けや竹ひごづくりを行っていました。

これから全6回の講習会を行います。最終的には竹かごや竹ざるを完成させていきます。また、この講習会を通して地域の文化が伝承されていくことを期待しています。



竹細工講習会

八坂・美麻小中学生による通学合宿



八坂小中学校6年生と美麻小中学校5、6年生を対象に、山村留学推進協議会では、毎年この時期に4泊5日の通学合宿を実施しています。

地元の子供達が親元を離れ『自分のことは自分でする』という山村留學生と同様の生活を体験することを目的としています。

今年は、6月19日から23日まで実施し、22日から23日は野外キャンプ行いましたが、大半の子供たちは初めての体験で仲間と相談しながら、テント張りから火おこし、夕飯の調理までお互いに協力しながら楽しく過ごしました。

最終日の解散式では、通学合宿期間中に練習した太鼓の演奏を披露し、成長した姿を見ることができました。

第23回公民館長杯マレットゴルフ大会

成績結果(自治振興会)

順位	自治振興会
第1位	切久保自治振興会
第2位	大平自治振興会 A チーム
第3位	野平自治振興会
第4位	中央自治振興会
第5位	舟場自治振興会
第6位	石原自治振興会
第7位	大平自治振興会 B チーム

成績結果(個人)

順位	氏名
第1位	勝野 初子
第2位	仁科 宰知代
第3位	勝野 明
第4位	深澤 勝敬
第5位	坂井 忠重
第6位	北澤 伸夫



8月3日(土)、公民館長杯マレットゴルフ大会が切久保マレットゴルフ場で開催されました。当日の夜はやまびこまつりもあり、皆さん大忙しの日でしたが、腕に覚えのある方々の好プレーが連続して熱戦が繰り広げられました。久しぶりにお会いする方もあり、交流ができたのかなと思います。皆様お疲れ様でした。

入賞された自治振興会、個人の皆様は、素晴らしい成績で接戦の末、栄冠を勝ち取ったと聞きます。参加された皆様お疲れ様でした。





大町やまびこまつり



やまびこまつりに参加された皆様、ありがとうございました

「イキがあってもりあがったで賞」を受賞しました！



「第46回大町やまびこまつり」が8月3日(土)に開催され、八坂地区からは今年も「やさかパワーで一致団結」を合言葉に、「やさかおどり連」として参加し、約70名の方々のご参加をいただきました。午後6時過ぎから団結式を行い、午後6時30分からやまびこおどりがスタートしました。お揃いの法被に身を包み列をなして、「やまびこ音頭」と「サンバ」を踊り、大人も子どもも皆で盛り上がる事ができ、和気あいあいと交流を楽しむ事ができ

ました。また、参加された皆様のおどりが評価され、「イキがあってもりあがったで賞」を受賞する事ができました。来年もご参加を宜しくおねがいします。大変お疲れ様でした。



編集後記

6月末、仕事場から軽トラで帰宅途中、車の前を横切る小さな黒い影、「クマだ！子熊だ！」目撃するのは数年ぶりか。「母グマが近くにいてもいられない」と、しばらく観察するも何事もなく、集落の外れだったので近所にいた人と八坂支所に連絡しました。

7月中旬、仕事場に歩いて向かう途中、小さな丘を越えようとした時、大きな黒い塊が谷を駆け落ちていった。「クマだ！」今度は大人の熊らしい。カバンに着けたススの音が付いてくれたのか、出会う前に向こうから逃げてくれた様子。

今年是全国的にクマの出没が多発していると、新聞やテレビが言っている。鈴、ラジオ、笛、爆竹：例年出没が多発する秋はこれから。お互い出会わない方が幸せに過ごせます。今年は特に気を付けましょう。

切久保自治振興会

編集委員 立花康一